

【第一〇〇号 二〇一三年 四月 五日発行】

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞

TBSラジオ『メイ』のさきさきチャンネル』取材紹介

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 **福音の園・埼玉 事務局**

☎ 049・230・1111 (FAX) 230・1112

福音の園®、Gospel Garden®は有限会社シャロンの商標

ご家族の声

本誌・第一〇〇号に寄せて

家族に育てられ—介護プロを目指して

— 地方都市で施設管理者を勤める友人への手紙

グループホーム **福音の園・川越** ホーム長 杉澤 卓巳
人口34万人の川越市にグループホームは11施設あります。「来年度、さらに1施設整備予定につき事業者公募」公告から、当NPO法人も応募しました。「応募書類」の一つ「管理者等の責務」を同封します。8年間の管理者業務を整理精査したものです。

さて、先週、市内グループホーム担当者が「2居室、空きがある。待機者を紹介して欲しい」と来園しました。また、この夏、一年半前に開園したグループホームへ入居中の家族から、「グループホームはどこも同じだと思って、よく調べもせずに入居させました。ところが、対応が悪く、とても不安(不満)です。ケアマネジャーさんから紹介された福音の園さんへ転居させたいのですが、」と深刻な表情で打

ち明けられました。「実は、平成21年の公募では、

『正直、今まで見たような介護施設ならお断わりしようと思っておりました。家族が納得できない介護施設が増えることは、社会的にも良くないと考えていたからです。すると、福音の園様の施設は違っていました。びっくりしました』という『土地所有者の意向』親書を添えて応募したのですが結果は「次点」。開園出来たのが、入居しておられるグループホームでした」と、苦(にが)い胸の内を開示しました。

使いたくない言葉に「勝ち組と負け組」があります。もとより、9年前の開園当初から、視界鮮明で見えていたことではありますが、**自助努力や運営努力、現場介護職の「身体ケアと精神のケア向上努力」**を軽視したからなのでしょう。「入居待機者ゼロ」。また、ホーム管理者や介護職員の頭上を越えたところで「入居者家族の、不安と不満から本人の転居先探し」という悲劇と思われる舞台裏を経験しました。

市内60余りある居宅介護支援事業所・ケアマネさんはアンテナを広げて施設間情報を共有しています。紹介し入居後、「何であんな施設を紹介したんだ」と後日、苦情の声が寄せられでもしたならば、居宅支援事業者の信用問題にもなるため、おのずから慎重にならざるを得ない。これが34万6千人市民・川越市内介護サービス事業所間の切実な実態です。

トップマネジメント—管理者の責務

これに常に応えていくのが、管理者としてのトップマネジメントです。二〇〇〇年に「利用者(家族)本位」基本理念のもとスタートした介護保険制度発足時から「市場原理」として見えていたことでした。自助努力の良し悪しが、川越市においても歴然とした「評判(ロコミ)による施設選び」となりました。

8年間を振り返りますと、埼玉県庁に勤務し、高

齢者福祉部署で介護サービス事業者を指導する立場にある入居者家族、県内他市で居宅介護支援事業所を起業した入居者家族もいました。「老親を施設へ預ける一般の家族」だけでなく、介護サービス全般・施設内業務(ケア)全般に精通した家族もいて下さった

そのお陰で、失敗の度に頭を抱えつつ、苦情を真摯に受けとめ、反省や改善に取り組みながら経験値を積み上げて現在に至りました。こうした色々な要因、軋轢(あつれき)と思える中で、「一丸となってチームケア(協働)に努める事業所」へと成長できました。

こうした点、合併によって大きくなった地方都市の〇〇市では、介護サービス全般・介護事業者間の諸事情はかなり違っているものと推察いたします。(後略)。 (二〇一二年十一月三十日 投函)。

【註】記念すべき『福音の園だより 第一〇〇号』を「手紙形式」でこれまでの歩みを紹介いたしました。

引き続き「高齢者福祉向上に寄与する介護サービス事業所」を目指して研鑽を積んでまいります。

御礼

菜花

〇〇〇子様 (南房総市)

福音の園・川越 スタッフ一覧

(四月一日現在)

①早出・②普通・③準遅・④遅出・⑤夜勤の五交替制でお世話させていただくスタッフを紹介します。

一階・計画作成担当・〇〇〇〇子(ケアマネジャー)

介護職・〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、

〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、

〇〇〇子、〇〇〇〇子。 事務職・〇〇〇〇子。

二階・計画作成担当・〇〇〇〇子(主任ケアマネジャー)

介護職・〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、

〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、〇〇〇〇子、

〇〇〇〇子、〇〇〇〇子。

「医療連携体制」に伴う看護師業務委託・南古谷病院様
管理者・杉澤卓巳（リスクマネジャー） 以上、23名。